

事業者名:福島県木造技術開発協同組合

展示住宅等の建設地住所:福島県郡山市田村町金屋字冬室38-1

事業者連絡先:024-956-6610

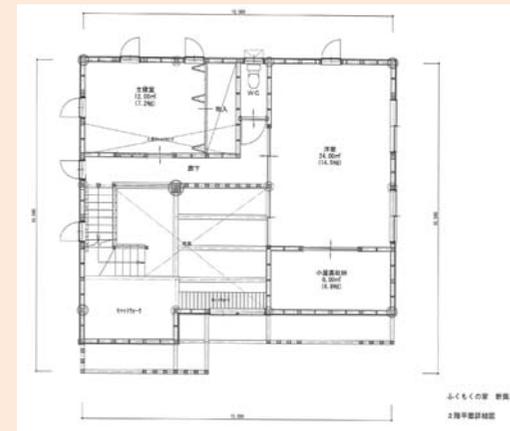
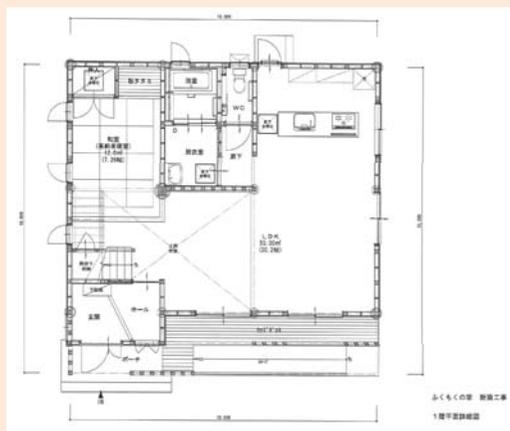
事業の種類:①展示住宅、②生活体験施設

総事業費:4,530万円(うち補助金1,881万円)

基本性能等の基準:①新築(長期優良タイプ)、②新築(長寿命化普及タイプ)、③改修

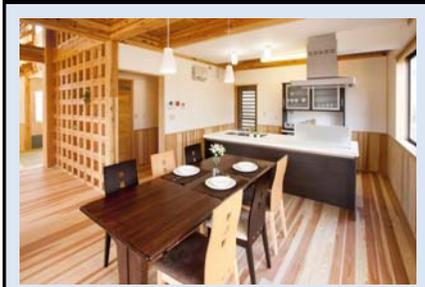


<展示住宅・生活体験施設の平面図>



<展示住宅等の仕様等>

- ①床面積:(1階)83.00㎡、(2階)60.00㎡
- ②外観:屋根:ガルバリウム鋼板横葺き3.5寸、6.0寸勾配
外壁:窯業系防火サイディングt=16mm(通気工法)
- ③構造:木造2階建て
構造材(県産杉集成材)
柱 150mm×150mm
柱 300mm×300mm
梁 150mm×350mm他
格子 120mm×120mm
- ④断熱性能:屋根:遮熱面材付高性能硬質ウレタンフォームt=50mm×2
外壁:吹込用セルロースファイバーt=120mm
基礎立上り外周:A種押出ポリスチレンフォーム1種t=80mm
+A種硬質ウレタンフォーム2種1号t=40mm
- ⑤展示期間:平成22年4月~平成27年3月



<展示住宅の特徴>

- ①ふくしまの風土に根差し、長く豊かに生活できる住まい、これが「ふくもくの家」のコンセプトテーマです。
- ②いいものを作り、長く大切に使う「ストック型社会」を目指し、長期優良住宅の認定基準を満たす家になっています。基礎構造は100年以上の耐久性を実現。
また、メーターモジュールによる構成、スケルトンインフィルな可変性に対応できる空間構成により、時代・世代の変化による、間仕切り/リフォームに簡単に対応できます。
- ③福島県は夏場の最高気温が30度以上、冬場の最低気温はマイナス10度と寒暖の差が大きい地域。地域の風土に合わせ、断熱材も福島県産の再利用可能な安全な材料を使用しています。
また、郡山地域の日照時間は年間1750時間と比較的長いので、太陽熱を利用したエネルギーを蓄熱、貯湯式給湯や蓄熱式床暖房に採用。エネルギーシステムも、ふくしまの風土に合わせたエコシステムになっています。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数(平成22年4月~平成23年3月): 99名
- ②来場者の主な声:
50代女性...ふくもくの家 暖かみがあって大好きです。
40代女性...自然のぬくもりがあって、とても良い。
30代男性...木の質感が良い。